

体育施設の無料開放

- 【吉田総合体育館】
5月18日(出) 午後0時30分～4時30分 吉田総合体育館 ☎ 0256・92・5100
 - 【分水総合体育館】
5月26日(日) 午後0時30分～4時30分 毎週水曜日 午後7時～9時 分水水総合体育館 ☎ 0256・97・1411
 - 【B&G海洋センター】
5月12日(日) 午前9時～午後5時 閩 B&G海洋センター ☎ 0256・64・5207
- スポーツ協会のホームページ▶ 

市民ターゲットボードゴルフ大会

- 6月9日(日) 午前9時開会 所大河津分水さくら公園 ☎ 1人1000円(保険料・税込・当日納入) 他競技方法…大会の規定による 申 5月24日(金)までに申込書を提出(ファクス可) 閩 分水総合体育館 ☎ 0256・97・1411 / FAX 0256・97・2948

市民親善7人制ソフトバレー大会

- 6月16日(日) 午前9時開始 所燕市体育センター、分水総合体育館、スポーツランド燕 閩 市内在住・在勤の人 ☎ 1チーム2000円(保険料・税込) 部門男女混合の部(コート内に男子は常時3人以上とする) 他 組み合わせ抽選結果は燕市スポーツ協会ホームページに6月10日(月)掲載予定 申 6月1日(出) 午後5時までに次の場所へ申込書を提出(ファクス可) 閩 燕市体育センター ☎ 0256・64・3090 / 閩 吉田総合体育館 ☎ 0256・92・5110
- 閩 分水総合体育館 ☎ 0256・97・2948 閩 燕市スポーツ協会 ☎ 0256・64・3091



お知らせ

市長とのふれあいトーク

市長が市民の皆さんと語り合う「ふれあいトーク」。今年は3会場で実施します。

- 閩 所 5月12日(日) 午前10時～中央公民館 2 5月19日(日) 午前10時～吉田産業会館 3 6月2日(日) 午前10時～分水公民館 閩 不要。当日直接会場にお越しください。
- 閩 2 3 で保育ルームを設置します。希望者は事前に申込が必要です。5月9日(木)までに電話にて 閩 当日の様子は、後日、動画配信を予定しています。 閩 広報秘書課 広報広聴係 ☎ 0256・77・8363

シルバー人材センター入会説明会

- 閩 所 5月16日(木) 燕勤労者総合福祉センター 2 5月28日(火) 吉田産業会館 いずれも午前10時～1時間半程度 閩 60歳以上の人 閩 ライフスタイルに合わせた仕事のご提案をします! スキル・能力を活かせる仕事や新しいこ

とに挑戦してみたい人、さまざまな仕事、働き方があります。 閩 燕市シルバー人材センター ☎ 0256・64・2483

弁護士による無料法律相談会

- 閩 5月16日(日) 午後1時30分～4時 閩 燕商工会議所
- 閩 相談時間 30分 ※要予約 閩 燕商工会議所 経営支援課 ☎ 0256・63・4116

6月1日は「人権擁護委員の日」です

市では、12人の人権擁護委員が、人権について啓発活動を行っています。

1「へら」の無料相談所」を開設します

- 相談は無料で秘密は固く守られます。お住まいの地域に関わらず、どの会場も予約不要で相談できます。また、同日に行政相談も行っています。
- 閩 所 6月7日(金) 午前10時～午後3時 中央公民館 / 午後1時～4時 吉田ふれあいセンター、分水福祉会館
- 閩 2 人権擁護委員へご相談ください



4月1日付で、榎井フサ子さん(再任)、古谷陽子さん(再任)、田中勝美さん(再任)が、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。

人権問題ではないだろうかと感じたり、実際に嫌がらせ等の問題で困ったときなどは相談してください。秘密は固く守ります。

■人権擁護委員(敬称略)・5音順)五十嵐むつみ(仲町) / 石村寿一(南組) / 大滝利弘(木下) / 杉山博人(寿町) / 田中勝美(佐善) / 中江小夜(小池) / 南波慶子(花園町) / 榎井フサ子(下粟生津) / 樋口幸子(地藏堂本町二丁目) / 古谷陽子(溝古新) / 本間達也(甲組) / 松井淳(分水旭町四丁目)

閩 市民課 市民生活係 ☎ 0256・77・8107

後期高齢者医療制度からのお知らせ

人間ドック健診費用の一部を助成します

【問合せ・申請場所】

保険年金課 年金医療係 ☎ 0256・77・8133

閩 次のいずれにも該当する人

- 閩 人間ドック健診日において新潟県後期高齢者医療広域連合の被保険者(75歳以上のおよび65歳～74歳の加入者)で、燕市内に住所を有する人
- 閩 後期高齢者医療保険料を滞納していない人
- 閩 市の健康診査を受けていない人

※市で行う健康診査を受けた人は人間ドック健診費用助成の対象外。

助成金額・支給回数

1万円・1年度につき1回限り(脳ドックなどのオプション部分の助成は行いません)

申請に必要なもの

- 1 人間ドック健診の「領収書」の原本(受診者氏名、受診年月日、健診費用額、医療機関名などのわかるもの)
- 2 健診結果(コピー可)
- 3 助成金の振込先口座のわかるもの(預金通帳など)
- 4 印鑑(シャチハタ以外の認印)
- 5 後期高齢者医療被保険者証
- 6 助成金支給「申請書」「請求書」および健診結果提出の「同意書」。様式は保険年金課(市役所1階12番窓口)に備えてあるほか、市ホームページからもダウンロード可

※必ず健診結果がお手元に届いてから申請してください(申請期限までに結果が届かない場合はご相談ください)。

閩 閩 人間ドックの受診は、各自でそれぞれ申し込む必要があります。 / 閩 申請書類は受診した年度の末日(3月31日)までに提出してください。

軽自動車税(種別割)の継続検査(車検)で納税証明書の提示が原則不要になりました

令和5年から「軽自動車税納付確認システム(軽JNKS)」の運用が始まり、車検の際に納税証明書の提示が原則不要となりました(二輪小型自動車(250cc超のバイク)などの車両を除く)。

軽JNKS対象外の車両を持つ人を除き、口座振替・電子決済などで納めた人への納税証明書のはがきの郵送は行いませんので、ご注意ください。 ※次の場合は、軽JNKSで納付確認ができないため、車検の際に納税証明書の提示が必要です。

- 現金、電子決済などでの納付直後
- 中古車の購入直後
- 他市区町村への引っ越し直後
- 未納がある車両

※軽JNKSは納付情報の反映に約2週間要します。5月下旬から6月上旬に車検があり、すぐに納税証明書が必要な人は、指定金融機関などでの現金納付をお勧めします。

※未納の年度がある車両は納税証明書が発行できません。収納課(市役所2階1・2番窓口)で未納分を納付した後、納税証明書の交付申請をしてください。

閩 税務課 市民税2係 ☎ 0256・77・8144

鈴木文台と大河津分水がテーマの「小説」と「絵本」を一般販売します

令和4年度に大河津分水通水100周年を記念して実施した、鈴木文台と長善館をテーマとした朗読劇。そのオリジナル脚本をもとに、新たなストーリーを加えた「小説」と、子どもたちにも手に取りやすくアレンジした「絵本」を作成しました。

■一般販売 5月7日(火)～

■販売場所 中央公民館、燕図書館、吉田図書館、分水図書館、市役所1階 売店



小説 『大河を渡るみずすましたち』 B6判 / 252ページ 著者: 中野順哉 価格: 800円



絵本 『龍がなくていい』 B5判 / 20ページ 原作: 中野順哉 作画: 青嵐 価格: 400円

閩 社会教育課 文化振興係(中央公民館内) ☎ 0256・63・7002